

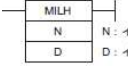
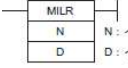

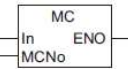
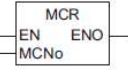
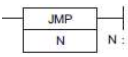
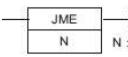
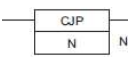
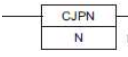
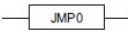
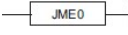

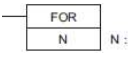
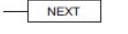
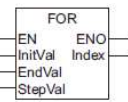
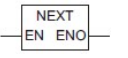

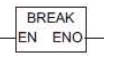
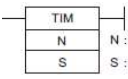
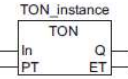
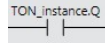
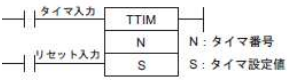
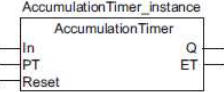

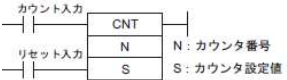
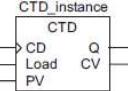
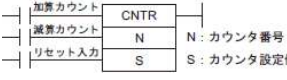
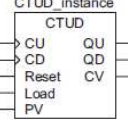


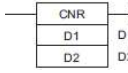
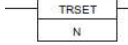

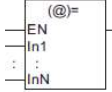

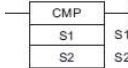
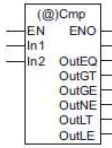
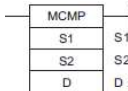
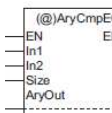
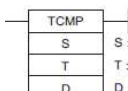
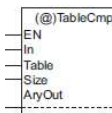
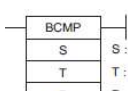
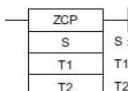

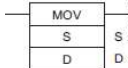
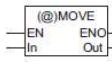

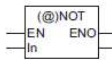
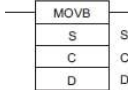
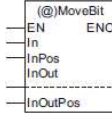
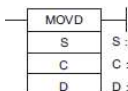
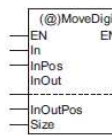
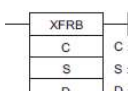
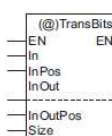
CS/CJからNJへの命令置換ガイド


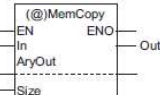



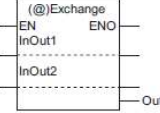





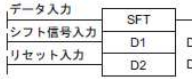
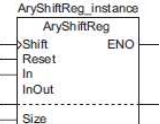


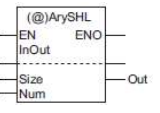

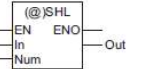




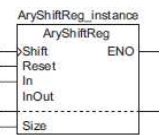
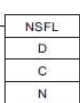
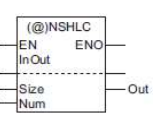
2013年作成

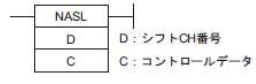
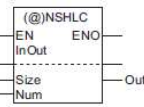
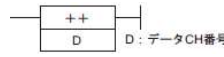
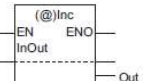
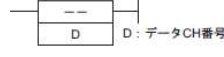
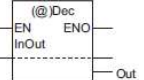
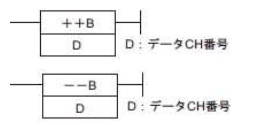

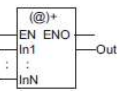

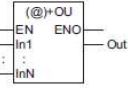



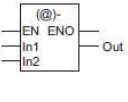

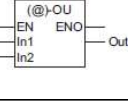



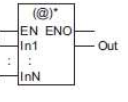


この置換ガイドはCS/CJの命令をNJに置換える場合に、動作が似ている命令の一例です。同じ動作を保障するものではありませんので、詳しくはコマンドマニュアルで確認してください。

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
立上り微分	UP			
立下り微分	DOWN			
ビットテスト	TST			
ビットテスト	TSN			
ラッチリレー	KEEP			RS_instance.Q1
立上り微分	DIFU		変数名 	
立下り微分	DIFD		変数名 	
セット	SET		Out 	
リセット	RSET		Out 	
多ビットセット	SETA			
多ビットリセット	RSTA			
1ビットセット	SETB			
1ビットリセット	RSTB			
1ビットアウト	OUTB			

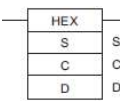
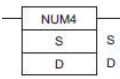
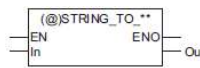
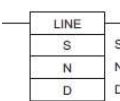
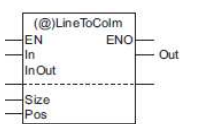
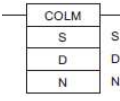
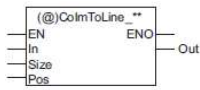
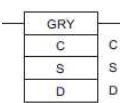

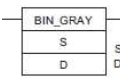
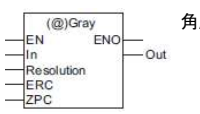
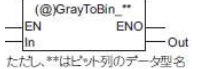
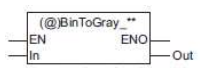
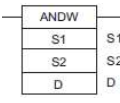
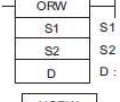

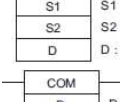
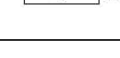
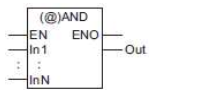
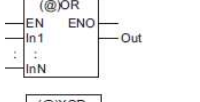



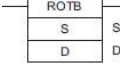
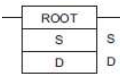
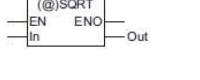
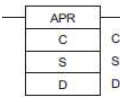

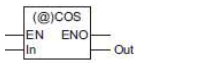
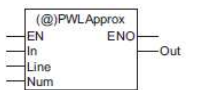
命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
インターロック	IL/ILC MILH MILR MILC	   N: インターロック番号 D: インターロック状態出力ビット  N: インターロック番号 D: インターロック状態出力ビット  N: インターロック番号	 	
ジャンプ	JMP JME CJP CJPN JMP0 JME0	 N: ジャンプ番号  N: ジャンプ番号  N: ジャンプ番号  N: ジャンプ番号  	 Label	
繰り返し	FOR/NEXT	 N: ループ回数 	 	
ループブレイク	BREAK			
減算タイマ	TIM/TIMX TIMH/TIMHX TIMHH/TIMHHX TIMU/TIMUX TIMUH/TIMUHX TIML/TIMLX	 N: タイマ番号 S: タイマ設定値		
積算タイマ	TTIM/TTIMX	 N: タイマ番号 S: タイマ設定値		
マルチ出力タイマ	MTIM/MTIMX	 D1: 結果出力CH番号 D2: 現在値出力CH番号 S: 設定値下位CH番号	-	
カウンタ	CNT/CNTX	 N: カウンタ番号 S: カウンタ設定値		
可逆カウンタ	CNTR	 N: カウンタ番号 S: カウンタ設定値		


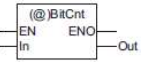
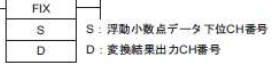
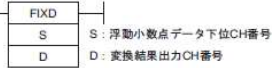
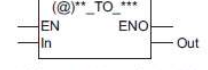
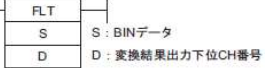

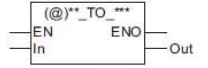
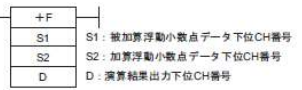
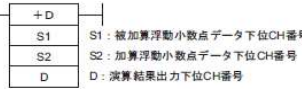
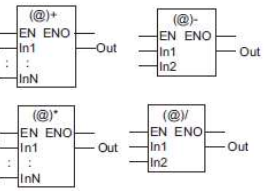
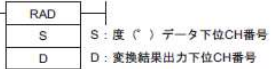
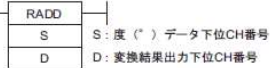
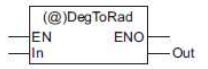
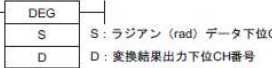

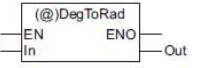

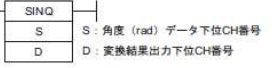
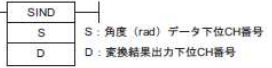
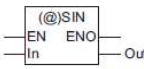



命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
タイマカウンタリセット	CNR/CNRX	 <p>D1: タイマ/カウンタ番号1 D2: タイマ/カウンタ番号2</p>	-	
タイマリセット	TRSET	 <p>N: タイマ番号</p>	-	
シンボル比較	=, <, >, <=, >=	 <p>S1: 比較データ1 S2: 比較データ2</p>	 <p>など</p>	
時刻比較	=DT, <>DT < DT, <= DT >= DT, DT	<p>AND (直列) 接続型</p>  <p>C: コントロールデータ S1: 現在時刻データ下位CH番号 S2: 比較時刻データ下位CH番号</p>		
符号無し比較 符号付比較	CMP/CMPL CPS/CPSL	 <p>S1: 比較データ1 S2: 比較データ2</p>		
多チャンネル比較	MCMP	 <p>S1: 比較データ1下位CH番号 S2: 比較データ2下位CH番号 D: 比較結果出力CH番号</p>		
テーブル一致	TCMP	 <p>S: 比較データ T: 比較テーブル下位CH番号 D: 比較結果出力CH番号</p>		
符号無しテーブル間 BCMP BCMP2		 <p>S: 比較データ T: 比較テーブル下位CH番号 D: 比較結果出力CH番号</p>	-	
領域比較 符号付領域比較	ZCP/ZCPL ZCPS/ZCPSL	 <p>S: 比較データ (1CHデータ) T1: 下限値 T2: 上限値</p>		
転送	MOV/MOVL	 <p>S: 転送データ D: 転送先CH番号</p>		
否定転送	MVN	 <p>S: 転送データ D: 転送先CH番号</p>		
ビット転送	MOVB	 <p>S: 転送元CH番号 C: コントロールデータ D: 転送先CH番号</p>		
デジット転送	MOVD	 <p>S: 転送元CH番号 C: コントロールデータ D: 転送先CH番号</p>		
多ビット転送	XFRB	 <p>C: コントロールデータ S: 転送元下位CH番号 D: 転送先下位CH番号</p>		




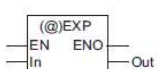




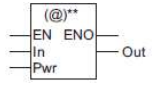
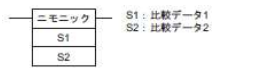
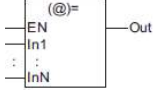
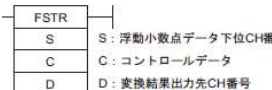
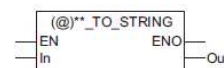
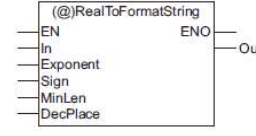
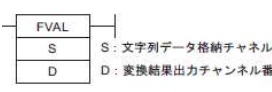
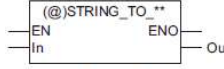
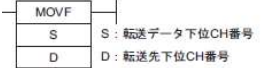


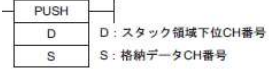
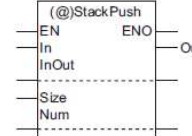
命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
ブロック転送	XFER	 <p>W : 転送CH数 S : 転送元下位CH番号 D : 転送先下位CH番号</p>		転送元と転送先を配列にする必要あり
ブロック設定	BSET	 <p>S : 転送データ D1 : 転送先下位CH番号 D2 : 転送先上位CH番号</p>		
データ交換	XCHG/XCGL	 <p>D1 : 交換CH番号1 D2 : 交換CH番号2</p>		
データ分配	DIST	 <p>S1 : 転送データ D : 転送先基準CH番号 S2 : オフセットデータ</p>		転送先を配列にして添え字でオフセットする
データ抽出	COLL	 <p>S1 : 転送元基準CH番号 S2 : オフセットデータ D : 転送先CH番号</p>		転送元を配列にして添え字でオフセットする
インデックスレジスタ	MOVR/MOVRW	 <p>S : 指定CH番号/接点番号 D : 転送先インデックスレジスタ番号</p>	-	
シフトレジスタ	SFT/SFTR	 <p>データ入力 シフト信号入力 リセット入力</p> <p>D1 : シフト下位CH番号 D2 : シフト上位CH番号</p>		
非同期シフトレジスタ	ASFT	 <p>C : コントロールデータ D1 : シフト下位CH番号 D2 : シフト上位CH番号</p>	-	
ワードシフト	WSFT	 <p>S : シフトデータ番号 D1 : シフト下位CH番号 D2 : シフト上位CH番号</p>		
1ビット左シフト 1ビット右シフト	ASL/ASLL ASR/ASRL	 <p>D : シフトCH番号</p>		
CY付1ビット左回転 CY付1ビット右回転	ROL/ROLL ROR/RORL	 <p>D : シフトCH番号</p>		
CYなし1ビット左回転 CYなし1ビット右回転	RLNC/RLNL RRNC/RRNL	 <p>D : シフトCH番号</p>	-	
1桁左シフト 1桁右シフト	SLD/SRD	 <p>D1 : シフト下位CH番号 D2 : シフト上位CH番号</p>		
Nビットデータ左シフト Nビットデータ右シフト	NSFL NSFR	 <p>D : シフト下位CH番号 C : シフト開始ビット N : シフトデータ長</p>		

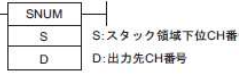
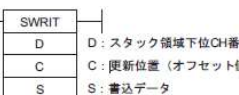
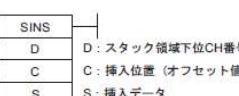
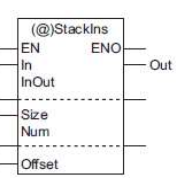
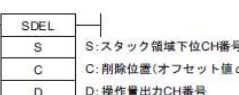
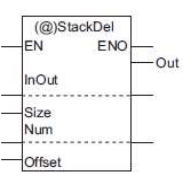

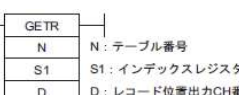

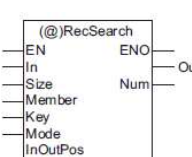
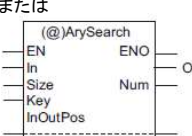
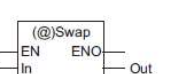
命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
Nビット左シフト Nビット右シフト	NASL/NSLL NASR/NSRL			
BINインクリメント	++			
BINデクリメント	--			
BCDインクリメント BCDデクリメント	++B --B		-	型変換してINC/DECする
符号付・CY なしBIN 加算 符号付・CY なしBIN 減算	+			
符号・CY 付BIN 加算	+C			
CY なしBCD 加算	+B		-	型変換して加算する
CY 付BCD 加算	+BC			
符号付・CY なしBIN 減算	-			
符号・CY 付BIN 減算	-C			
CY なしBCD 減算	-B		-	型変換して減算する
CY 付BCD 減算	-BC			
符号付BIN 乗算	*			
符号なしBIN 乗算	*U			
BCD 乗算	*B		-	型変換して乗算する

命令名称	二モニック	CS/CJ	NJ	備考
符号付BIN 除算	/			
符号なしBIN 除算	/U			
BCD 除算	/B		-	型変換して除算する
浮動小数点除算 (BCD)	FDIV			
BCD→BIN 変換	BIN		_BCD_TO_*** EN ENO In Out. Note: ** is bit list data type, *** is integer data type."/>	
符号付BCD→BIN 変換	BINS			
BIN→BCD 変換	BCD		_TO_BCD_*** EN ENO In Out. Note: ** is integer data type, *** is bit list data type."/>	
符号付BIN→BCD 変換	BCDS			
2の補数変換	NEG			
符号拡張	SIGN		_TO_*** EN ENO In Out. Note: ** and *** are different integer data types."/>	
浮動小数点→16ビットBIN 変換	FIX		_TO_*** EN ENO In Out. Note: ** is real data type, *** is integer data type."/>	
16ビットBIN→浮動小数点変換	FLT		_TO_*** EN ENO In Out. Note: ** is integer data type, *** is real data type."/>	
デコーダ	MLPX			
エンコーダ	DMPX			
ASCIIコード変換	ASC		_TO_STRING EN ENO In Out. Note: ** is bit list data type."/>	並びに注意
数値4(8.16)桁→ASCIIデータ変換	STR4			


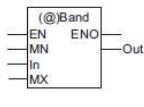

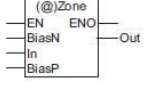
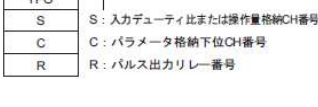
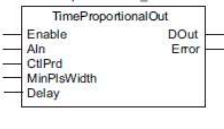
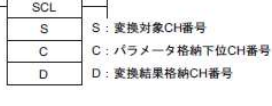
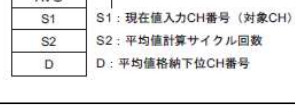
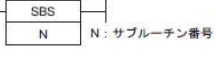

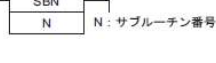
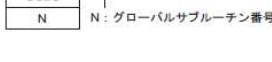
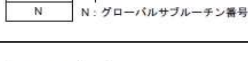
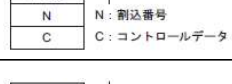
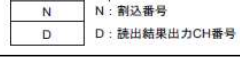

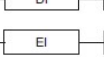
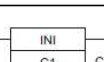
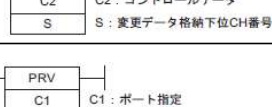

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
ASCII→HEX 変換 ASCII データ→ 数値4(8,16) 桁変換	HEX	 <p>S: 変換データ下位CH番号 C: コントロールデータ D: 変換結果出力CH番号</p>  <p>S: 変換データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>	 <p>たまたし、**はビット列のデータ型名</p>	並びに注意
ビット列→ビット行 変換	LINE	 <p>S: 変換データ下位CH番号 N: ビット位置指定データ D: 変換結果出力CH番号</p>		
ビット行→ビット列 変換	COLM	 <p>S: 変換データCH番号 D: 変換結果出力下位CH番号 N: ビット位置指定データ</p>	 <p>たまたし、**はビット列のデータ型名</p>	
グレイコード変換 グレイコード→BIN 変換 BIN→グレイコード 変換	GRY GRAY_BIN BIN_GRAY	 <p>C: コントロールデータ S: グレイ2進コードデータ D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: グレイコードデータ D: BINデータ</p>  <p>S: BINデータ D: グレイコードデータ</p>	 <p>角度のみ</p>  <p>たまたし、**はビット列のデータ型名</p>  <p>たまたし、**はビット列のデータ型名</p>	
ワード論理積 ワード論理和 ワード排他的論理和 ワード排他的 論理和否定 ビット反転	ANDW ORW XORW XNRW COM	 <p>S1: 演算データ1 S2: 演算データ2 D: 演算結果出力CH番号</p>  <p>S1: 演算データ1 S2: 演算データ2 D: 演算結果出力CH番号</p>  <p>S1: 演算データ1 S2: 演算データ2 D: 演算結果出力CH番号</p>  <p>S1: 演算データ1 S2: 演算データ2 D: 演算結果出力CH番号</p>  <p>D: 反転データCH番号</p>	    	
BIN 平方根演算 BCD 平方根演算	ROTB ROOT	 <p>S: 演算データ下位CH番号 D: 演算結果出力CH番号</p>  <p>S: 演算データ下位CH番号 D: 演算結果出力CH番号</p>		実数で出力 型変換必要
数値変換	APR	 <p>C: コントロールデータ S: 数値変換入力データ D: 数値変換出力CH番号</p>	  	

















命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
ビットカウンタ	BCNT	 <p>W: カウントCH数 S: カウント下位CH番号 D: カウント結果出力CH番号</p>		
浮動小数点→BIN 変換	FIX FIXD	 <p>S: 浮動小数点データ下位CH番号 D: 変換結果出力CH番号</p>  <p>S: 浮動小数点データ下位CH番号 D: 変換結果出力CH番号</p>	 <p>ただし、**は実数のデータ型名、***は整数のデータ型名</p>	
BIN→浮動小数点変換	FLT DBL	 <p>S: BINデータ D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: BINデータ D: 変換結果出力下位CH番号</p>	 <p>ただし、**は整数のデータ型名、***は実数のデータ型名</p>	
浮動小数点演算	+F, -F, *F, /F +D, -D, *D, /D	 <p>S1: 被加算浮動小数点データ下位CH番号 S2: 加算浮動小数点データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p>  <p>S1: 被加算浮動小数点データ下位CH番号 S2: 加算浮動小数点データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p>		
角度→ラジアン変換	RAD RADD	 <p>S: 度 (°) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: 度 (°) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>		
ラジアン→角度変換	DEG DEGD	 <p>S: ラジアン (rad) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: ラジアン (rad) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>		
三角関数 高速 三角関数	SIN/COS/TAN SINQ/COSQ/TANQ SIND/COSD/TAND	 <p>S: 角度 (rad) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: 角度 (rad) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: 角度 (rad) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>		
逆三角関数	ASIN/ACOS/ATAN ASIND/ACOSD/ATAND	 <p>S: SIN (正弦) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>  <p>S: SIN (正弦) データ下位CH番号 D: 変換結果出力下位CH番号</p>		

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
平方根	SQRT SQRTD	 <p>SQRT S: 入力データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p> <p>SQRTD S: 入力データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p>		
指数演算	EXP EXPD	 <p>EXP S: 入力データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p> <p>EXPD S: 入力データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p>		
対数演算	LOG LOGD	 <p>LOG S: 入力データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p> <p>LOGD S: 入力データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p>	<p>自然対数演算</p>  <p>常用対数演算</p> 	
べき乗	PWR PWRD	 <p>PWR S1: 被べき乗データ下位CH番号 S2: べき乗データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p> <p>PWRD S1: 被べき乗データ下位CH番号 S2: べき乗データ下位CH番号 D: 演算結果出力下位CH番号</p>		
単精度浮動小数点 データ比較	=F, <F, <F, <=F, >F, >=F =D, <D, <D, <=D, >D, >=D	 <p>ニモニック S1: 比較データ1 S2: 比較データ2</p>	 <p>など</p>	
浮動小数点<単> 文字列変換	FSTR	 <p>S: 浮動小数点データ下位CH番号 C: コントロールデータ D: 変換結果出力先CH番号</p>	 <p>ただし,**は実数のデータ型名</p> <p>または</p> 	
文字列→浮動小数点 <単>変換	FVAL	 <p>S: 文字列データ格納チャンネル番号 D: 変換結果出力チャンネル番号</p>	 <p>ただし,**は実数のデータ型名</p>	
浮動小数点転送<単>	MOVF	 <p>S: 転送データ下位CH番号 D: 転送先下位CH番号</p>		
スタック領域設定	SSET	 <p>D: スタック領域下位CH番号 W: 領域CH数</p>	-	
スタックデータ格納	PUSH	 <p>D: スタック領域下位CH番号 S: 格納データCH番号</p>		


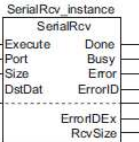



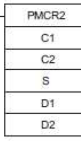

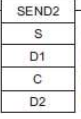

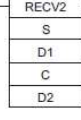

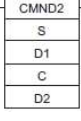
命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
後入れ先出し 先入れ先出し	LIFO/FIFO	 <p>S: スタック領域下位CH番号 D: 出力先CH番号</p>		
スタックデータ数出力	SNUM	 <p>S: スタック領域下位CH番号 D: 出力先CH番号</p>		
スタックデータ参照	SREAD	 <p>S: スタック領域下位CH番号 C: 参照位置 (オフセット値 α) D: 出力先CH番号</p>	配列から読出す	
スタックデータ更新	SWRIT	 <p>D: スタック領域下位CH番号 C: 更新位置 (オフセット値 α) S: 書込データ</p>	配列に書込む	
スタックデータ挿入	SINS	 <p>D: スタック領域下位CH番号 C: 挿入位置 (オフセット値 α) S: 挿入データ</p>		
スタックデータ削除	SDEL	 <p>S: スタック領域下位CH番号 C: 削除位置 (オフセット値 α) D: 操作量出力CH番号</p>		
テーブル領域宣言	DIM	 <p>N: テーブル番号 S1: レコード長 S2: レコード数 D: テーブル領域下位CH番号</p>	配列の宣言	
レコード位置設定	SETR	 <p>N: テーブル番号 S1: レコード番号 D: 出力先インデックスレジスタ</p>	-	
レコード位置読出	GETR	 <p>N: テーブル番号 S1: インデックスレジスタ D: レコード位置出力CH番号</p>	-	
データ検索	SRCH	 <p>W: テーブル長指定データ S1: テーブル下位CH番号 S2: 検索データ</p>	 <p>または</p> 	
バイトスワップ	SWAP	 <p>S: テーブル長指定データ D: テーブル下位CH番号</p>		


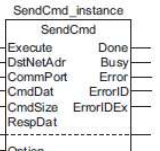


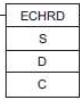
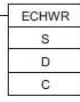
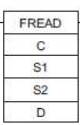
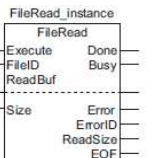
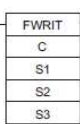
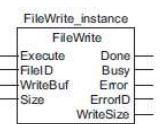
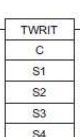
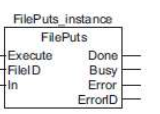


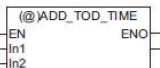

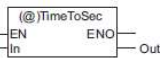

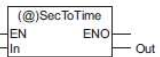



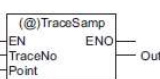


命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
最大値検索 最小値検索	MAX MIN MAXL MAXF MAXD MINL MINF MIND	<p>C: コントロールデータ S: テーブル下位CH番号 D: 最大値出力先CH番号</p>	<p>または</p>	
サム値算出	SUM	<p>C: コントロールデータ S: テーブル下位CH番号 D: サム値出力先下位CH番号</p>		
FCS 値算出	FCS	<p>C: コントロールデータ S: テーブル下位CH番号 D: FCS値格納先頭CH番号</p>	<p>または</p> <p>ただし、**はビット列のデータ型名</p>	
符号なし 1W レコード検索 符号なし 2W レコード検索 符号なし 4W レコード検索	RSRCH<, RSRCH<= RSRCH= RSRCH>, RSRCH>= RSRCH2<, RSRCH2<= RSRCH2= RSRCH2>, RSRCH2>= RSRCH4<, RSRCH4<= RSRCH4= RSRCH4>, RSRCH4>=	<p>C: コントロールデータ S1: 検索開始レコード先頭CH番号 S2: 検索データ格納CH番号 D1: 転送先CH番号 D2: 転送先インデックスレジスタ番号</p>	<p>または</p>	
符号なし1W レコードソート 符号なし2W レコードソート 符号なし4W レコードソート	RSORT RSORT2 RSORT4	<p>C: コントロールデータ S: ソート開始レコード先頭CH番号 D1: ソート結果出力先CH番号 D2: 転送先インデックスレジスタ番号</p>		
PID演算 オートチューニング 付きPID 演算	PID PIDAT	<p>S: 測定値入力CH番号 C: PIDパラメータ格納下位CH番号 D: 操作量出力CH番号</p>		
上下限リミット制御	LMT	<p>S: 入力CH番号 C: リミットデータ下位CH番号 D: 出力CH番号</p>	<p>または</p> <p>ただし、**はREAL, LREAL のいずれか</p>	

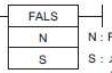
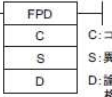

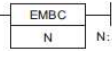
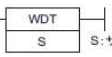

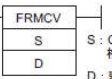
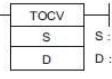


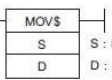
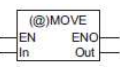
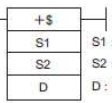
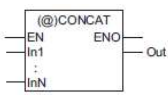
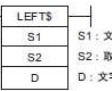
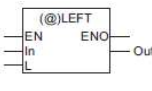
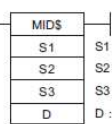
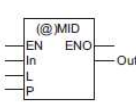
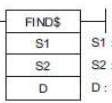

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
デッドバンド制御	BAND	 <p>S : 入力CH番号 C : 上下限データ下位CH番号 D : 出力CH番号</p>		
デッドゾーン制御	ZONE	 <p>S : 入力CH番号 C : バイアスデータ下位CH番号 D : 出力CH番号</p>		
時分割比例出力	TPO	 <p>S : 入力デューティ比または操作量格納CH番号 C : パラメータ格納下位CH番号 R : パルス出力リレー番号</p>		
スケーリング	SCL SCL2 SCL3	 <p>S : 変換対象CH番号 C : パラメータ格納下位CH番号 D : 変換結果格納CH番号</p>	-	
データ平均化	AVG	 <p>S1 : 現在値入力CH番号 (対象CH) S2 : 平均値計算サイクル回数 D : 平均値格納下位CH番号</p>	-	
サブルーチンコール	SBS	 <p>N : サブルーチン番号</p>	FUNCTIONで代替	
マクロ	MCRO	 <p>N : サブルーチン番号 S : 引数データ下位CH番号 D : 返値データ下位CH番号</p>		
サブルーチンエントリ	SBN	 <p>N : サブルーチン番号</p>		
グローバル サブルーチンコール	GSBS	 <p>N : グローバルサブルーチン番号</p>		
グローバル サブルーチンエントリ	GSBN	 <p>N : グローバルサブルーチン番号</p>		
割込マスクセット	MSKS	 <p>N : 割込番号 C : コントロールデータ</p>	-	
割込マスクリード	MSKR	 <p>N : 割込番号 D : 読出結果出力CH番号</p>	-	
割込解除	CLI	 <p>N : 割込番号 C : コントロールデータ</p>	-	
割込タスク実行禁止	DI		-	
割込タスク実行禁止 解除	EI		-	
動作モード コントロール	INI	 <p>C1 : ポート指定 C2 : コントロールデータ S : 変更データ格納下位CH番号</p>	-	
パルス現在値読出	PRV	 <p>C1 : ポート指定 C2 : コントロールデータ D : 現在値格納下位CH番号</p>	-	




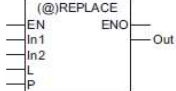
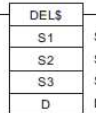
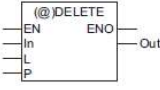

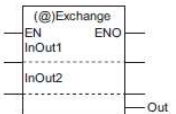

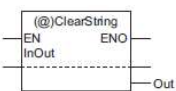
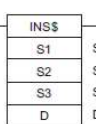





命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
パルス周波数変換	PRV2	 <p>C1: コントロールデータ C2: 係数指定 D: 変換結果格納先下位CH番号</p>	-	
比較テーブル登録	CTBL	 <p>C1: ポート指定 C2: コントロールデータ S: 比較テーブル下位CH番号</p>	-	
周波数設定	SPEED	 <p>C1: ポート指定 C2: 出力モード S: 目標周波数下位CH番号</p>	-	
パルス量セット	PULS	 <p>C1: ポート指定 C2: コントロールデータ S: パルス出力量設定下位CH番号</p>	-	
位置決め	PLS2	 <p>C1: ポート指定 C2: コントロールデータ S1: 設定テーブル下位CH番号 S2: 起動周波数下位CH番号</p>	-	
周波数加減速 コントロール	ACC	 <p>C1: ポート指定 C2: モード指定 S: 設定テーブル下位CH番号</p>	-	
原点サーチ	ORG	 <p>C1: ポート指定 C2: コントロールデータ</p>	-	
PWM 出力	PWM	 <p>C: ポート指定/数値単位指定 S1: 周波数指定 S2: デューティ比指定</p>	-	
割込定寸送り	IFFED	 <p>C1: ポート指定 C2: コントロールデータ S: 設定テーブル下位CH番号</p>	-	
ステッピングラダー領域 歩進	SNXT	 <p>S: 工程番号</p>	-	
ステッピングラダー領域 定義	STEP	 <p>S: 工程番号</p>	-	
I/O リフレッシュ	IORF	 <p>D1: リフレッシュ下位CH番号 D2: リフレッシュ上位CH番号</p>		
高機能I/O ユニット 都度リフレッシュ	FIORF	 <p>N: 号機No.</p>		
CPU 高機能ユニット 都度I/O リフレッシュ	DLNK	 <p>N: ユニット番号</p>		
7 セグメントデコーダ	SDEC	 <p>S: 変換データCH番号 K: 桁指定データ D: 変換結果出力下位CH番号</p>		
デジタルスイッチ	DSW	 <p>I: データライン入力(D0~3)CH番号 O: 制御信号(CS/RD)出力CH番号 D: データ格納先頭CH番号 C1: 桁数指定 C2: ワークエリア先頭CH番号</p>		

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
10 キー入力	TKY	<p>I: データライン入力CH番号 D1: データ格納先頭CH番号 D2: キー入力情報格納CH番号</p>		
16 キー入力	HKY	<p>I: データ入力CH番号 O: 選択制御信号出力CH番号 D: データ格納先頭CH番号 C: ワークエリア先頭CH番号</p>		
マトリクス入力	MTR	<p>I: データ入力CH番号 O: データ選択信号出力CH番号 D: 入力データ格納先頭CH番号 C: ワークエリア先頭CH番号</p>		
7セグメント表示	7SEG	<p>S: 表示データ格納先頭CH番号 O: データ出力ラッチ出力格納CH番号 C: 表示桁数・出力論理選択データ D: ワークエリア先頭CH番号</p>		
アナログ入力ダイレクト変換	AIDC	<p>W: 号機No. C: アナログ入力番号</p>		
アナログ出力ダイレクト変換	AODC	<p>W: 号機No. C: アナログ出力番号</p>		
NC ユニット 位置決め高速起動	NCDMV	<p>C: コントロールデータ S: 直接運転指令リレーエリア先頭</p>		
NC ユニット 位置決め開始トリガ	NCDTR	<p>C: コントロールデータ</p>		
インテリジェント I/O 読出	IORD	<p>C: コントロールデータ W: 転送元号機No.(またはユニット番号)・転送CH数 D: 転送先下位CH番号</p>		
インテリジェント I/O 書込	IOWR	<p>C: コントロールデータ S: 転送元下位CH番号 W: 転送先号機No.(またはユニット番号)・転送CH数</p>		
プロトコルマクロ	PMCR	<p>C1: コントロールデータ (通信ポートNo., シリアルポートNo., 相手先号機アドレス) C2: コントロールデータ (送受信シーケンスNo.) S: 送信データ先頭CH番号 D: 受信データ格納先頭CH番号</p>		
CPU ユニット シリアルコミュニケーションボード シリアルポート出力	TXD	<p>S: 送信データ先頭CH番号 C: コントロールデータ N: 送信バイト数 10進&0~256 (16進# 0000~0100)</p>	-	
CPU ユニット シリアルコミュニケーションボード シリアルポート入力	RXD	<p>D: 受信データ格納先頭CH番号 C: コントロールデータ N: 格納バイト数 10進&0~256 (16進# 0000~0100)</p>	-	
シリアル コミュニケーション ユニット シリアルポート出力	TXDU	<p>S: 送信データ先頭CH番号 C: コントロールデータ先頭CH番号 N: 送信バイト数 10進&0~256 (16進# 0000~0100)</p>		

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
シリアル コミュニケーション ユニット シリアルポート入力	RXDU	 <p>D: 受信データ格納先頭 CH 番号 C: コントロールデータ先頭 CH 番号 N: 格納バイト数 10進&0~255 (16進#0000~0100)</p>		
シリアルコミュニケ ーションユニット シリアルポートダイ レクト送信	DTXDU	 <p>S: 送信データ先頭 CH 番号 C: コントロールデータ先頭 CH 番号 N: 送信バイト数 10進&0~256 (16進#0000~0100)</p>	-	
シリアルコミュニケ ーションユニット シリアルポートダイ レクト受信	DRXDU	 <p>D: 受信データ先頭 CH 番号 C: コントロールデータ先頭 CH 番号 N: 格納バイト数 10進&0~256 (16進#0000~0100)</p>	-	
シリアルポート通信 設定変更	STUP	 <p>C: ポート指定 S: 設定データ先頭 CH 番号</p>	-	
プロトコルマクロ 送信2	PMCR2	 <p>C1: コントロールデータ1 C2: コントロールデータ2 S: 送信データ先頭チャンネル D1: 受信データ先頭チャンネル D2: 通信情報</p>	-	
ネットワーク送信	SEND	 <p>S: 送信元(自ノード)送信開始CH番号 D: 送信先(相手ノード)受信開始CH番号 C: コントロールデータ下位CH番号</p>	-	
ネットワーク送信2	SEND2	 <p>S: 送信要求先送信開始チャンネル D1: 送信要求元受信開始チャンネル C: コントロールデータ D2: 通信情報</p>	-	
ネットワーク受信	RECV	 <p>S: 送信要求先(相手ノード)送信開始CH番号 D: 送信要求元(自ノード)受信開始CH番号 C: コントロールデータ下位CH番号</p>	-	
ネットワーク受信2	RECV2	 <p>S: 送信要求先送信開始チャンネル D1: 送信要求元受信開始チャンネル C: コントロールデータ D2: 通信情報</p>	-	
コマンド送信	CMND	 <p>S: コマンド格納先頭CH番号 D: レスポンス格納先頭CH番号 C: コントロールデータ下位CH番号</p>	-	
コマンド送信2	CMND2	 <p>S: 送信コマンド開始チャンネル D1: レスポンス格納先開始チャンネル C: コントロールデータ D2: 通信情報</p>	-	

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
汎用Explicit メッセージ送信命令	EXPLT	 <p>S: 送信メッセージ格納先頭CH番号 D: 受信メッセージ格納先頭CH番号 C: コントロールデータ</p>		
Explicit 読出命令	EGATR	 <p>S: 送信メッセージ格納先頭CH番号 D: 受信メッセージ格納先頭CH番号 C: コントロールデータ</p>		
Explicit 書込命令	ESATR	 <p>S: 送信メッセージ格納先頭CH番号 C: コントロールデータ</p>		
Explicit CPU ユニット データ読出命令	ECHRD	 <p>S: 相手CPUユニット読出先頭CH番号 D: 自CPUユニット受信先頭CH番号 C: コントロールデータ</p>		
Explicit CPU ユニット データ書込命令	ECHWR	 <p>S: 書込元自CPUユニット先頭CH番号 D: 書込先相手CPUユニット先頭CH番号 C: コントロールデータ</p>		
データファイル読出	FREAD	 <p>C: コントロールデータ S1: 読出チャネル数・読出開始位置 S2: ディレクトリ名およびファイル名格納CH番号 D: 読出データ出力下位CH番号</p>		
データファイル書込	FWRIT	 <p>C: コントロールデータ S1: 書込チャネル数・書込開始位置 S2: ディレクトリ名およびファイル名格納CH番号 S3: 書込元データ下位CH番号</p>		
テキストファイル書込	TWRIT	 <p>C: コントロールデータ S1: 書込バイト数 S2: ディレクトリ名およびファイル名格納先頭CH番号 S3: 書込データ格納先頭CH番号 S4: 区切り文字</p>		
メッセージ表示	MSG	 <p>N: メッセージ番号 S: メッセージ格納下位CH番号</p>	-	
カレンダー加算/減算	CADD/CSUB	 <p>S1: 被加算データ(時刻)下位CH番号 S2: 加算データ(時間)下位CH番号 D: 演算結果(時刻)出力下位CH番号</p>		
時分秒→秒変換	SEC	 <p>S: 変換元データ(時分秒)下位CH番号 D: 変換結果(秒)出力下位CH番号</p>		
秒→時分秒変換	HMS	 <p>S: 変換元データ(秒)下位CH番号 D: 変換結果(時分秒)出力下位CH番号</p>		
時計補正	DATE	 <p>S: 時計データ下位CH番号</p>		
トレースメモリ サンプリング	TRSM			
運転継続故障診断	FAL	 <p>N: FAL 番号 S: メッセージ格納先下位 CH 番号 メッセージなし時は定数 (#0000 ~ FFFF のいずれか)</p>		

命令名称	ニモニツク	CS/CJ	NJ	備考
運転停止故障診断	FALS	 <p>N: FALS 番号 S: メッセージ格納先下位 CH 番号 メッセージなし時は定数 (#0000 ~ FFFF のいずれか)</p>		
故障点検出	FPD	 <p>C: コントロールデータ S: 異常監視時間設定値 D: 論理診断結果出力・メッセージ格納下位CH番号</p>		
セットキャリア クリアキャリア	STC CLC		-	
拡張DM バンク切替	EMBC	 <p>N: バンクNo.</p>	-	
サイクルタイム監視 時間設定	WDT	 <p>S: サイクルタイム監視時間延長データ</p>	-	
コンディションフラグ セーブ コンディションフラグ ロード			-	
CV→CSアドレス変換	FRMCV	 <p>S: CVM1/CVシリーズのメモリアドレス格納先チャンネル番号 D: 変換結果出力先IR</p>	-	
CS→CV アドレス変換	TOCV	 <p>S: CS/CJシリーズのI/Oメモリ実効アドレス格納先IR D: 変換結果出力先</p>		
周辺サービス禁止 周辺サービス禁止解	IOSP IORS		-	
ブロックプログラム ブロックプログラムエ	BPRG BEND	 <p>N: ブロックプログラムNo.</p>	-	
ブロックプログラム関	BPPS/BPRS EXIT/EXIT NOT IF/IF NOT/ELSE/IEND WAIT/WAIT NOT TIMW/TIMWX CNTW/CNTWX TMHW/TMHWX LOOP/LEND/LEND NOT		-	
文字列・転送	MOV\$	 <p>S: 転送文字列データ下位CH番号 D: 転送先下位CH番号</p>		
文字列・連結	+\$	 <p>S1: 文字列データ下位CH番号1 S2: 文字列データ下位CH番号2 D: 連結文字列出力下位CH番号</p>		
文字列・左からの 取り出し 文字列・右からの 取り出し	LEFT RIGHT	 <p>S1: 文字列データ下位CH番号 S2: 取り出し文字数データ D: 文字列出力下位CH番号</p>		
文字列・任意位置 からの取り出し	MID\$	 <p>S1: 文字列データ下位CH番号 S2: 取り出し文字数データ S3: 取り出し開始位置データ D: 文字列出力下位CH番号</p>		
文字列・検索	FIND\$	 <p>S1: 被検索文字列データ下位CH番号 S2: 検索文字列データ下位CH番号 D: 検索結果出力CH番号</p>		

命令名称	ニモニック	CS/CJ	NJ	備考
文字列・長さ検出	LEN\$	 <p>S : 文字列データ下位CH番号 D : 演算結果出力CH番号</p>		
文字列・置換	RPLC\$	 <p>S1 : 文字列データ下位CH番号 S2 : 置換文字列データ下位CH番号 S3 : 置換文字数データ S4 : 置換開始位置データ D : 置換結果出力下位CH番号</p>		
文字列・削除	DEL\$	 <p>S1 : 文字列データ下位CH番号 S2 : 文字数データ S3 : 削除開始位置データ D : 削除結果出力下位CH番号</p>		
文字列・交換	XCHG\$	 <p>D1 : 交換CH番号1 D2 : 交換CH番号2</p>		
文字列・クリア	CLR\$	 <p>D : 文字列データ下位CH番号</p>		
文字列・挿入	INS\$	 <p>S1 : 被挿入文字列データ下位CH番号 S2 : 挿入文字列データ下位CH番号 S3 : 挿入開始位置データ D : 挿入結果出力下位CH番号</p>		
文字列・比較	=\$, <\$, >\$, <=\$, >\$, >=\$	 <p>S1 : 文字列データ下位CH番号1 S2 : 文字列データ下位CH番号2</p>		
タスク実行起動 タスク実行待機	TKON/TKOF	 <p>N : タスクNo.</p>		
機種変換用命令	XFERC DISTC COLLC MOVBC BCNTC		-	
変数種別取得	GETID	 <p>S : 対象変数またはアドレス D1 : 変数種別 (I/Oメモリアリア種別) コード D2 : CH番号</p>	-	